

様式第 1（第 15 条関係）

会 議 録

会議の名称	平成 28 年度第 1 回和泉市スポーツ推進審議会	
開催日時	平成 28 年 11 月 4 日（金）午後 2 時 00 分から午後 3 時まで	
開催場所	和泉市役所 3 号館 3 階 市議会委員会室	
出席者	委 員	金谷（会長）、恵山（副会長）、森、小山、野口、高橋、岡崎、高井（順不同、敬称略）
	和泉市	事務局：中田部長、土本次長、藤原課長、 藤木課長補佐、上岡係長、田口主査
会議の議題	（1）和泉市スポーツ推進基本計画進行管理について その他 （1）和泉市総合スポーツセンターにおける整備工事の進捗状況について （2）槇尾川公園内スポーツ施設（テニスコート）の整備について	
会議の要旨	・和泉市スポーツ推進基本計画の進捗状況について意見を伺う。 ・和泉市総合スポーツセンターにおける整備工事の進捗状況について報告を行う。 ・槇尾川公園内スポーツ施設（テニスコート）の整備について報告を行う。	
会議録の作成方法	☐ 全文記録 ☒ 要点記録	
記録内容の確認方法	☐ 会議の議長の確認を得ている ☒ 出席した構成員全員の確認を得ている ☐ その他（ ）	
その他の必要事項（会議の公開・非公開、傍聴人数等）	・会議の形式：公開 ・傍聴人：可（傍聴人：0 名） ・議事録の公表：有	

審 議 内 容 （発言者、発言内容、審議経過、結論等）

1. 開会

事務局

- ・田口が司会となり開会に先立ち新たに委嘱されたスポーツ推進審議会委員ならびに事務局の紹介を行った。

2. あいさつ

- ・生涯学習部 中田部長より挨拶を行った。

3. 議題

（1）和泉市スポーツ推進基本計画の進行管理について

事務局より、同計画の推進状況について報告を行い、各委員からの質疑応答を行った。質疑後に当審議会の確認を求めたところ、異議なく、承認された。

以下、主な質疑の内容。

委員）信太山クロスカントリーのファンランで仮装して走ると説明でありましたが、定員は決まっているか、またコースは他の種目と同じですか。

事務局）ファンランの定員は設けていません。他の種目と重複しないようスタート時間、コースを設定しています。

委員）総合スポーツセンターの野球場の利用状況はどのようになっていますか。

事務局）稼働率については、市民球場と同様に休日に偏る傾向にあり、休日では約90%、平日を含めると市民球場と同程度の約30%の稼働率で推移しています。

委員）総合スポーツセンターの完成はいつ頃になりますか。

事務局）総合スポーツセンター完成は来年29年の3月末に、オープンは来年の7月に予定しています。オープン時期については指定管理者と調整し、できるだけ早期のオープンに向けて調整しています。

委員）本計画の目標達成を34年度とし、達成水準の評価が重要となってきます。市民の満足度、スポーツイベントに参加されてスポーツを始めるきっかけとなったかどうかなど、参加者の状況が分かるアンケートの結果を教えてください。

事務局）キッズスポーツフェスティバルと信太山クロスカントリー大会のアンケート結果と併せて次回の審議会にて本計画の進捗状況や達成水準を比較検討いただく資料を準備します。

委員）総合スポーツセンターへの交通の面は考えているのか。

事務局）和泉中央駅からバスが運行しています。できる限り公共交通機関を利用していただきます。

委員）桃山学院大学ではスポーツ健康科学センター構想の4つの柱で、教育、課外活動、研究、社会活動・地域貢献を掲げているので、今後、大学としてはもっと協力をさせていきたい。

事務局）これまでも市スポーツ事業には桃山学院大学学生支援課を通じて、キッズスポーツフェスティバル、信太山クロスカントリー大会に学生および陸上競技部による競技運営としてボランティア協力をいただいています。今後とも引き続きご支援、ご協力いただければ幸いです。

委員) 指定管理者主催の車いすバスケットボール体験会とありますが、パラリンピックでも接触事故、ケガなどが問題に挙げられています。市としてはどのような対応をしているのか。

事務局) 車いすバスケットボール体験会については、プロ選手による模範演技が中心で、指定管理者主催イベントの参加者の中から希望者の方に実体験をしていただく内容となりますので、指定管理者の方で十分な安全管理のもと行っています。

4. その他

事務局より、和泉市総合スポーツセンターにおける整備工事の進捗状況について、槇尾川公園内スポーツ施設(テニスコート)の整備について報告を行った。各委員からの質疑応答を行った。

<内容>

①和泉市総合スポーツセンターにおける整備工事の進捗状況について

- ・先行オープンした野球場のオープニング記念イベントを実施したこと。
- ・管理棟は今年11月末まで、テニスコートが12月末まで、外構は2月まで、多目的グラウンドは2月末までに工事を終了し、3月中に検査を行う予定で進捗していること。
- ・第2回の審議会と併せてスポーツセンターの現地視察を提案。

以下、主な質疑の内容。

委員) スポーツセンター野球場がオープンしたが、みなさんの野球場使用の感想は。

事務局) 簡易な市民球場に比べて、ブルペン、ダッグアウト等の設備が充実し、満足の声を多数いただいています。

委員) グラウンドに使用している土の事でいろいろと耳にしますが。

事務局) グラウンドの内野は硬式野球に対応した黒土で、目が細かく天候によってはダッグアウト、観覧席に砂埃が舞うなどの声もあります。しかしながら、必要な整備として利用者にはご理解いただいています。

委員) 少年野球試合の観戦で野球場の防球ネットが低いのではないかと聞いた話はあったが。

事務局) 観覧席へのファウルボールについては、ネットを超える場合もありますが、ネットの高さ15mと予算範囲内でできる最大限の設備となっています。

委員) スポーツセンターへの交通の便が悪いとありましたが、資料の駐車台数が114台となっている。これは現工事中のグラウンド駐車台数を示すものですか。それとも全体ですか。

事務局) はい。管理棟、多目的グラウンド周辺の駐車台数であり、施設全体では200台の駐車が可能です。

委員) 実際にスポーツ大会を実施してみないと駐車場が足りるかどうか分からない。

事務局) はい。できるだけ乗り合わせて来場いただくか、公共交通機関を利用いただき、大会を主催する団体には必要に応じて、近隣の小中学校のグラウンドを駐車場として調整していただくことも視野に入れています。

委員) スポーツセンターの公園の外側で何か整備する予定はありますか。また、スポーツセンター内の設備以外に整備の構想はありますか。

事務局) スポーツ施設として整備に関するハード面は資料のとおりですが、指定管理者の方でウォーキングコースを作成し、今月にはスポーツセンター近隣でウォーキングイベントを実施する予定です。

委員) ウォーキングコースが施設近くにできると体育施設以外の利用する価値が高くなり、積極的な取り組みが施設利用の活性化にもつながると思います。

<内容>

②槇尾川公園内スポーツ施設(テニスコート)の整備について

- ・槇尾川公園再整備の一環で砂入り人工芝テニスコート2面を機能回復すること。
- ・近隣の有料駐車場とのバランスを保てるような範囲内で料金設定をしていくこと。
- ・周辺住民からの要望もあり、多目的グラウンドの整備予定を改め、引き続き公園としての管理を行うこと。

以下、主な質疑の内容。

委員) 新病院への進入路は3か所ですか。テニスコートの利用者が不便とならないか。

事務局) 進入路は3か所となります。病院敷地内からも公園内は行き来出るようになっています。今回、槇尾川公園整備のコンセプトとしては、ホスピタルパークとして公園と病院内に行き来できる設計と聞いております。

金谷会長) これまで本審議会にて議題として取り上げてきた和泉市総合スポーツセンターについて、事務局からの提案にもありましたように来年2月に概ね工事が終了する見込みということですので、委員のみなさまで現地の視察を行いたいと考えています。事務局から1月の審議会の案内に併せて現地視察の出欠回答をお願いします。

議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

平成 28 年 11 月 18 日

和泉市スポーツ推進審議会 会長

金谷忠男

